

第114号 2026年 3月 1日

発行所/神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360
(E-mail)info@fukusei.jp (ホームページ) <https://www.fukusei.jp/>



《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切に 希望をもって医療と福祉に献身します



訪問看護ステーションマリア 開設 10 年を迎えるにあたり

訪問看護ステーションマリア
管理者 仲道由美子

春隣りを感じる季節となりました。すぐそこまで来ている春が楽しみです。

この一年日本にとっても、復生会にとってもさまざまな出来事や変化がありました。

訪問看護ステーションマリアは、平成29年4月に開設してから令和8年4月には10年目を迎えることとなります。事業の運営にあたりこれまでたくさんの方々を支えられ、お世話になり今日を過ごすことができいております。

高齢化が進む中で、慢性疾患や介護の需要が増加、医療費の財源確保や医療制度の持続可能性などの課題が問われています。復生会も地域に根差した病院として、病院の中だけでなく、在宅医療にも力を入れてまいりました。

訪看マリアも、在宅部門との連携強化や新しいシステムの導入、目標の訪問件数を増やすことなどスタッフ一丸となり実施することができたと感じております。

訪問看護は、患者様のご自宅に私たち看護師を受け入れていただくところから始まります。生活してきた環境や背景は皆さん違います。病院や施設で過ごしたいと考える方、最後まで自宅で生活したいと希望される方さまざまです。訪問看護を利用いただきご自身やご家族様が望む形で安心して過ごせるために、これからも復生病院の理念に基づき丁寧な支援ができるように頑張っております。



マリアの家 節分祭

小規模多機能型居宅介護事業所 マリアの家
管理者 小野 雄大

お正月を迎えて、あっという間に節分になりました。本当に「光陰矢の如し」です。マリアの家では男性職員が鬼に扮して、利用者様が豆もまきますが、紙を丸めて作った球を投げて鬼にぶつけます。節分とは文字通り季節の分かれ目の事で、季節の変わり目に起こりやすい病気や災いを鬼に見立てて追い払う儀式です。宮中で節分に行われた「追儺（ついな）」という鬼払いの儀式が、全国的に広まったもののようです。昨今では節分に普通に食べられている恵方巻も、私が子どもの頃には存在せず、関西の文化が流れてきたと聞いております。また、柊の枝に青魚の粗を付け玄関先につるすなど、各地に様々な節分の儀式があるようです。今年も、利用者様と共に節分を迎えられ、声高らかに「鬼は～外！福は～内！」と豆まきを行うことができたことは、本当にうれしいことです。来年も変わらぬ顔ぶれで、大きな声で豆まきができる事を願って止みません。少しずつ春を感じるようになってきました。とはいえまだ寒い日も続き、インフルエンザの流行も歯止めが利きません。皆様どうかご自愛ください。



あなたの知らない夢の世界へ



看護部長 杉山美貴子

2019年3月に、御殿場・小山地域の看護職が連携し、地域のためにお役に立ちたいと「みくりやの未来につなげる看護の輪」を立ち上げ、活動を始めました。途中コロナの影響もあり、活動を一時休止する時もありましたが、病院や施設等の壁を越え、看護管理者のみならず行政の皆さん、特定看護師の方々と連携し顔の見える関係づくりを継続しています。今回このメンバーが日ごろの疲れを癒すため、臨床スピリチュアルケア師の大嶋としえ先生を講師に迎え「夢」についての研修会を開催しました。題名は「あなたの知らない夢の世界」です。日頃私たちが見る夢にはいろいろな意味があるようで、それはまさに自分に向けた神様からの贈り物だそうです。例えば、追いかけられる夢や落っこちてしまう夢、こんな夢は誰でも一度は見たことがあるのではないのでしょうか？これらの夢は、期日が迫っている課題や早く解決すべき問題がある時によく見るようです。こんな時はやるべきことから逃げずに立ち向かってみて、と言う神様からの励ましです。皆様、今日見た夢を忘れないうちにノートに書いてみてください。あとから見返してみると、自分が向かうべき道や取り組むべきことへのヒントが、見えてくるかもしれませんね！！

神山区出前授業



出前授業を通しての学び

相談員 高村 弥憲

令和8年2月8日、神山区の皆様にお越しいただき「出前授業」を実施いたしました。当日は、ホスピスの利用料金や対象者の説明に加え、実際に施設内を見学していただきました。説明では、パンフレットだけでは伝わりにくい「生活の質」に重点を置きました。ご家族の宿泊はもちろん、家族キッチンで手料理を振る舞い、共に食卓を囲めることなど、一般的な病院とは異なるホスピスならではの個別ケアについて深くお伝えしました。一方で、入院対象は主に癌を患い、積極的な治療を行わず苦痛緩和を優先する「BSC（ベストサポータティブケア）」の状態にある方であることを説明し、施設の役割についても正しくご理解いただけるよう努めました。地域の方々と直接対話し、生の声を伺うことで、私自身も新たなニーズの発見があり、大変貴重な学びとなりました。私は主に訪問診療とホスピスを担当しております。施設見学は随時受け付けておりますので、ご興味のある方はどうぞお気軽にお問い合わせください。

神山復生病院見学会に参加して

外来師長 勝又 裕子

病院見学会にて外来診療について説明する機会をいただきました。当日は雪の降る寒い一日となりましたが、地域の皆様が足を運んでくださり、最後まで熱心に耳を傾けてくださいました。説明の途中や見学会終了後には、日頃の受診や健康管理に関する具体的な質問も多く寄せられ、地域の方々の医療への関心の高さを改めて感じました。直接お話をさせていただき、顔を合わせて意見を交わせたことは、私たちにとっても大きな励みとなりました。今後も地域に寄り添った医療を提供することを大切にしていきたいと思っております。



今回のおすすめ

『 茶碗蒸しうどん 』



1月の終わりに人生最大の風邪をひいてしまい、点滴に通ったり、倦怠感や咽頭痛、夜間の湿性咳嗽が強く、鬱々した日々を送っていました。食欲はまったくなく間食もできない状況でした。喉が痛いときはうどんがいいよとアドバイスをもらい、うどんとスープと、すぐ食べられると思い茶碗蒸しを購入し、早速、うどんを作りました。素うどんは味気なかったのですが、茶碗蒸しを思い出し半分うどんに入れて食べてみました。なんと、茶碗蒸しのトロトロ感とうどんのツルツル感で、あっという間に汁まで全部飲んでいました。のどの痛みもなく完食でき大満足でした。残りの茶碗蒸しもおいしくいただけました。

病棟スタッフの協力や励ましで心身共に現在は回復しました。どうぞ、皆さんも体調の変化に気を付けて頂きたいと思っております。咽頭痛については、カカオ70%以上のチョコレートも効果があるらしいです。

先ずは体調管理ですね。

(紹介者 ホスピス 横山智子)

内科外来担当表

緩和ケア外来は予約制



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	江藤秀顕	吉津紗綾香	江藤秀顕	江藤秀顕	吉津紗綾香	江藤秀顕 (第1, 3, 5週) 第2, 4週休診	休診
午後	休診	休診	休診	休診	休診	休診	休診

コロナワクチン接種の予約を承っております。

小規模多機能型居宅介護事業所 マリアの家 見学に来ませんか？

歌ったり、独自のゲームで楽しんだり、自然豊かな敷地内を一緒に散策しませんか？
皆さんが楽しめるレクリエーションを計画・実施いたします。まずはお気軽に遊びに来て下さい。
また、介護保険について・介護相談・高齢者一人暮らし中の不安など、お気軽にご相談ください。
通い・宿泊・訪問介護 随時お受けいたしております。



連絡先

〒412-0033 御殿場市神山 738-44

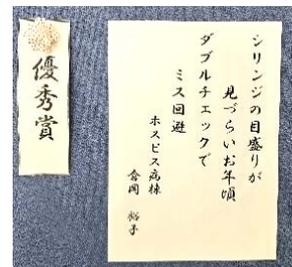
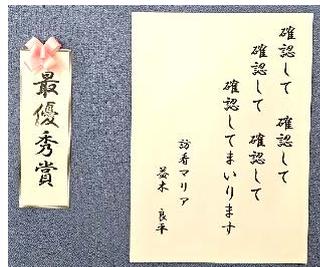
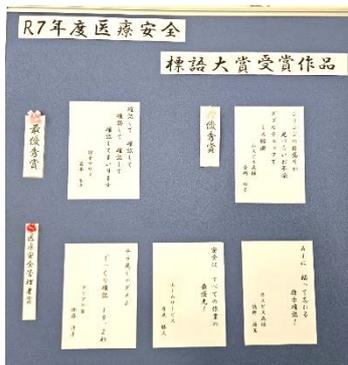
☎0550-87-3880 FAX0550-87-3887 担当 小野・衛藤



医療安全推進活動

今年度も、当院では医療安全推進活動を11月に実施しました。近年は、部署ごとに活動報告をし表彰を行っていましたが、数年ぶりに医療安全に関する標語を募集しました。たくさんの職員から応募があり、今年流行した言葉を連想させるような標語など素晴らしい作品が多く選考に苦慮しました。最優秀賞・優秀賞各1名と医療安全管理者賞3名を選び1月の職員会議で表彰を行いました。

これからも様々な医療安全活動を実施し、職員の安全に対する意識を高め職員一丸となり安全な医療を提供していきます。



(薬局 永井祐佳)

編集後記

2月6日から22日まで、ミラノコルティナオリンピックが開催されました。日本は過去最高のメダルを獲得しました。オリンピックの開催期間中は、多くの方が寝不足だったのではないのでしょうか。今回は、特に若い選手の活躍が目立ちました。私もそうですが、皆さんも感動し、勇気づけられたと思います。

春もそこまで来ています。季節の変わり目なので、体調に気を付けて下さい。

次号もお楽しみに！

も

